



# 2019年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)



2019年2月7日

上場会社名 澁谷工業株式会社

上場取引所 東名

コード番号 6340 URL <https://www.shibuya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澁谷 弘利

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 吉道 義明

TEL 076-262-1201

四半期報告書提出予定日 2019年2月13日

配当支払開始予定日

2019年3月18日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2019年6月期第2四半期の連結業績(2018年7月1日～2018年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第2四半期	49,083	6.2	4,502	16.2	4,532	11.2	3,201	11.3
2018年6月期第2四半期	46,203	15.7	3,875	32.6	4,077	23.6	2,876	27.7

(注) 包括利益 2019年6月期第2四半期 2,931百万円 (7.3%) 2018年6月期第2四半期 3,162百万円 (13.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第2四半期	115.70	
2018年6月期第2四半期	103.96	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年6月期第2四半期	117,347	60,295	51.4	2,178.60
2018年6月期	111,747	58,193	52.1	2,102.23

(参考) 自己資本 2019年6月期第2四半期 60,277百万円 2018年6月期 58,164百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期		20.00		30.00	50.00
2019年6月期		30.00			
2019年6月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2019年6月期の連結業績予想(2018年7月1日～2019年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	108,000	10.0	9,900	3.1	10,000	1.2	7,320	2.1	264.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年6月期2Q	28,149,877 株	2018年6月期	28,149,877 株
期末自己株式数	2019年6月期2Q	481,869 株	2018年6月期	481,708 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年6月期2Q	27,668,118 株	2018年6月期2Q	27,668,542 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。よって、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報等) .....	11
3. その他 .....	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績に支えられ設備投資の増加や雇用・所得環境の改善が見られるなど、景気は「いざなぎ景気」に並ぶ緩やかな回復基調が続いているものの、米中貿易摩擦などの影響で世界経済の減速リスクが懸念される状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は490億83百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益は45億2百万円（前年同期比16.2%増）、経常利益は45億32百万円（前年同期比11.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は32億1百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[セグメント別の売上高]

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	25,303	29,417	+16.3
（酒類用プラント）	（ 1,143 ）	（ 1,186 ）	（ +3.8 ）
（食品用プラント）	（ 17,171 ）	（ 21,702 ）	（ +26.4 ）
（薬品・化粧品用プラント）	（ 6,083 ）	（ 5,555 ）	（ △8.7 ）
（その他）	（ 905 ）	（ 973 ）	（ +7.5 ）
メカトロシステム事業	13,029	14,076	+8.0
農業用設備事業	7,870	5,589	△29.0
合 計	46,203	49,083	+6.2

（パッケージングプラント事業）

パッケージングプラント事業の売上高は、薬品・化粧品用プラントはバイアルなどの充填ラインの納入が少なく減少したものの、食品用プラントは国内向け飲料用無菌充填ラインの納入が大きく増加したことから、前年同期に比べ増加しました。

その結果、連結売上高は294億17百万円（前年同期比16.3%増）、営業利益は45億61百万円（前年同期比26.6%増）となりました。

（メカトロシステム事業）

メカトロシステム事業の売上高は、半導体製造装置は中国向けの販売が米中貿易摩擦の影響を受け減少したものの、医療機器は国内、中国および欧州向けの販売が好調で増加したことから、前年同期に比べ増加しました。

その結果、連結売上高は140億76百万円（前年同期比8.0%増）となり、損益面については、特に半導体製造装置において採算性の高い機種の販売割合が増加したことから、営業利益は7億29百万円（前年同期比203.5%増）となりました。

（農業用設備事業）

農業用設備事業の売上高は、野菜類向け選果選別プラントが増加したものの、落葉果樹類向けおよび柑橘類向け選果選別プラントの納入が大きく減少したことから、前年同期に比べ減少しました。

その結果、連結売上高は55億89百万円（前年同期比29.0%減）となり、損益面については、操業度の低下により固定費負担が高まったことから、営業利益は3億15百万円（前年同期比70.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ56億円増加し、1,173億47百万円となりました。有利子負債については、前連結会計年度末に比べ10億82百万円減少し、53億63百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べ21億1百万円増加し602億95百万円となり、自己資本比率は51.4%となりました。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、19億54百万円の資金増加(前年同期は45百万円の資金増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が45億38百万円となり、売上債権の増加額5億48百万円、たな卸資産の増加額53億31百万円、未払金及び未払費用の減少額16億54百万円、未払又は未収消費税等の増減額6億94百万円、法人税等の支払額17億39百万円による資金減少があったものの、非資金項目である減価償却費9億99百万円、前受金の増加額30億41百万円、仕入債務の増加額35億99百万円による資金増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、10億77百万円の資金減少(前年同期は2億45百万円の資金増加)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が9億88百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、19億21百万円の資金減少(前年同期は18億26百万円の資金減少)となりました。これは主に、長期借入金の約定弁済および配当金の支払によるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より10億41百万円減少し175億68百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年8月8日に公表した連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	108,000	10,200	10,300	7,500	271円07銭
今回修正予想(B)	108,000	9,900	10,000	7,320	264円56銭
増減額(B-A)	—	△300	△300	△180	—
増減率(%)	—	△2.9	△2.9	△2.4	—
(ご参考)前期実績 (2018年6月期)	98,140	9,605	9,882	7,480	270円36銭

農業用設備事業は、グループ会社の中で比較的採算の良い事業であるものの、当期は採算の厳しい案件があり、利益面で期初の計画を下回る見込みであります。このため、営業利益は99億円、経常利益は100億円、親会社株主に帰属する当期純利益は73億20百万円と、前回予想に比べそれぞれ2.9%、2.9%、2.4%の減少を見込んでおります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,869	17,832
受取手形及び売掛金	38,365	38,922
製品	264	461
仕掛品	9,669	14,263
原材料及び貯蔵品	2,797	3,354
その他	1,696	2,403
貸倒引当金	△22	△27
流動資産合計	71,638	77,210
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,928	15,535
機械装置及び運搬具(純額)	2,203	2,042
土地	11,606	11,606
建設仮勘定	314	1,128
その他(純額)	954	1,011
有形固定資産合計	31,007	31,323
無形固定資産		
のれん	556	465
その他	339	324
無形固定資産合計	895	790
投資その他の資産		
投資有価証券	3,952	3,596
長期貸付金	8	7
退職給付に係る資産	2,429	2,457
繰延税金資産	1,124	1,272
その他	726	726
貸倒引当金	△37	△37
投資その他の資産合計	8,205	8,023
固定資産合計	40,108	40,137
資産合計	111,747	117,347

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,266	29,875
短期借入金	2,026	1,853
未払法人税等	1,700	1,325
未払費用	5,518	3,896
賞与引当金	379	390
受注損失引当金	108	26
製品保証引当金	89	88
その他	6,046	8,953
流動負債合計	42,135	46,409
固定負債		
長期借入金	4,419	3,509
退職給付に係る負債	6,499	6,550
役員退職慰労引当金	318	320
繰延税金負債	64	63
その他	115	198
固定負債合計	11,417	10,643
負債合計	53,553	57,052
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,392	11,392
資本剰余金	10,358	10,357
利益剰余金	37,853	40,224
自己株式	△436	△437
株主資本合計	59,166	61,537
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	337	△18
繰延ヘッジ損益	△1	8
為替換算調整勘定	4	2
退職給付に係る調整累計額	△1,343	△1,252
その他の包括利益累計額合計	△1,001	△1,259
非支配株主持分	29	17
純資産合計	58,193	60,295
負債純資産合計	111,747	117,347

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)
売上高	46,203	49,083
売上原価	37,304	39,405
売上総利益	8,899	9,677
販売費及び一般管理費	5,023	5,175
営業利益	3,875	4,502
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	29	18
投資有価証券売却益	196	—
持分法による投資利益	2	2
固定資産賃貸料	6	6
為替差益	53	—
その他	36	57
営業外収益合計	331	89
営業外費用		
支払利息	38	25
投資有価証券売却損	54	—
租税公課	21	16
その他	15	17
営業外費用合計	129	58
経常利益	4,077	4,532
特別利益		
固定資産売却益	29	2
投資有価証券売却益	—	17
特別利益合計	29	20
特別損失		
固定資産処分損	121	14
その他	6	0
特別損失合計	128	14
税金等調整前四半期純利益	3,978	4,538
法人税、住民税及び事業税	1,254	1,389
法人税等調整額	△159	△40
法人税等合計	1,095	1,349
四半期純利益	2,883	3,188
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	6	△12
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,876	3,201



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	2,883	3,188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	192	△356
繰延ヘッジ損益	△10	9
為替換算調整勘定	14	△1
退職給付に係る調整額	82	91
その他の包括利益合計	279	△257
四半期包括利益	3,162	2,931
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,156	2,943
非支配株主に係る四半期包括利益	6	△11

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,978	4,538
減価償却費	1,006	999
のれん償却額	117	90
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	64	73
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	106	80
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9	1
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	4
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13	10
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	5	△82
受取利息及び受取配当金	△35	△22
支払利息	38	25
持分法による投資損益 (△は益)	△2	△2
投資有価証券売却損益 (△は益)	△141	△17
売上債権の増減額 (△は増加)	592	△548
前受金の増減額 (△は減少)	△1,236	3,041
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,638	△5,331
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,918	3,599
前渡金の増減額 (△は増加)	259	△408
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△1,900	△1,654
未払又は未収消費税等の増減額	496	△694
その他	400	△6
小計	2,049	3,698
利息及び配当金の受取額	34	20
利息の支払額	△37	△25
法人税等の支払額	△2,000	△1,739
営業活動によるキャッシュ・フロー	45	1,954
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△136	△181
定期預金の払戻による収入	136	175
投資有価証券の取得による支出	△3,128	△152
投資有価証券の売却による収入	4,037	17
有形固定資産の取得による支出	△669	△988
有形固定資産の売却による収入	57	1
無形固定資産の取得による支出	△112	△36
その他	61	86
投資活動によるキャッシュ・フロー	245	△1,077

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300	—
短期借入金の返済による支出	△300	—
長期借入金の返済による支出	△1,265	△1,082
自己株式の増減額 (△は増加)	△1	△0
配当金の支払額	△552	△829
その他	△7	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,826	△1,921
現金及び現金同等物に係る換算差額	58	3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,477	△1,041
現金及び現金同等物の期首残高	18,503	18,610
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,025	17,568

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	パッケージ ングプラ ント事業	メカトロ システム 事業	農業用設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	25,303	13,029	7,870	46,203	—	46,203
セグメント間の内部売上高 又は振替高	525	192	339	1,056	△1,056	—
計	25,829	13,221	8,209	47,260	△1,056	46,203
セグメント利益	3,603	240	1,075	4,919	△1,043	3,875

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,043百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,021百万円および棚卸資産等の調整額△22百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	パッケージ ングプラ ント事業	メカトロ システム 事業	農業用設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,417	14,076	5,589	49,083	—	49,083
セグメント間の内部売上高 又は振替高	385	227	418	1,031	△1,031	—
計	29,803	14,304	6,007	50,114	△1,031	49,083
セグメント利益	4,561	729	315	5,606	△1,103	4,502

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,103百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,098百万円および棚卸資産等の調整額△5百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

## 3. その他

## 受注の状況

## ① セグメント別の受注高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	35,310	43,651	+23.6
(酒類用プラント)	( 648 )	( 1,636 )	( +152.3 )
(食品用プラント)	( 26,126 )	( 34,304 )	( +31.3 )
(薬品・化粧品用プラント)	( 7,342 )	( 6,478 )	( △11.8 )
(その他)	( 1,193 )	( 1,231 )	( +3.2 )
メカトロシステム事業	14,027	16,722	+19.2
農業用設備事業	6,160	6,195	+0.6
合 計	55,499	66,569	+19.9

## ② セグメント別の受注残高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結会計期間 (2017年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年12月31日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	39,648	60,090	+51.6
(酒類用プラント)	( 518 )	( 1,913 )	( +269.3 )
(食品用プラント)	( 25,743 )	( 45,793 )	( +77.9 )
(薬品・化粧品用プラント)	( 12,636 )	( 11,399 )	( △9.8 )
(その他)	( 750 )	( 984 )	( +31.1 )
メカトロシステム事業	10,825	14,110	+30.3
農業用設備事業	6,179	9,376	+51.7
合 計	56,653	83,576	+47.5